

https://www.town.saitama-miyoshi.lg.jp/health/koureisya/2017-0907-1122-22.html

▶この画像(QRコード)をケータイやスマホ のカメラで読み込むと、 三芳町役場ホームページの「ささえあい・みよし」のページを見ることができます。



□ 1 地域にはすでに自治会がありますが…?

⚠ 「ささえあい・みよし」の目的は、地域の高齢者の 支え合い活動を提案し、地域づくりを進めることで す。この目的でなら、自治会も地域グループもみん ないっしょに支え合い活動の輪をつくれますよね。

2 「支え合い」ってなにかメリットがあるの?

はい、あります! 楽しく明るい安心できる地域 ができることです。そのなかで生まれるさまざまな 年齢層の方とのお付き合いは、あなたの心にきっと 幸せな時間をもたらしてくれると思います。

少なからず三芳町の財政にも貢献することになり ます。

🟮 🖪 うちは家族がいるので「支え合い」はとりあえず 大丈夫だと思いますが?

🔼 支え合い活動や、明るく楽しい地域づくりは、近所 同士の助け合いとボランティア活動で成り立ってい ます。活動を無理強いはできません。

でも、人は誰でも歳をとります。今は大丈夫でも 助けが必要になる不安は誰にもありますよね。

みんなが取り組み、支えたり支えられたりしなが ら `支え合いのまち、をみんなで築いていくという ことが大切なのではないでしょうか。

それが介護保険制度を守ることにもつながります。



行政区内で始まる、「支え合い活動」 3地区で行われている取り組みを ご紹介します!



たとえばこんな助け合い!あなたは、どれができそうですか?

合いの花を咲かせましょう!!









あなたが参加できる支え合い活動はありますか?

ささえあい●みよし(三芳町生活支援体制整備推進協議体)とは?



何歳になっても、住み慣れた地域で 安心して暮らし続ける事ができる 「支え合いの地域づくり」を 地域と皆さんといっしょに進めています

rttäbu • Balj xy/i•



- ●大貫委員(ボランティア連絡会)
- ●蕪木委員(民生委員)
- 日下部委員(区長会)
- ●伊藤委員(区長会)
- 秋坂委員(老人クラブ連合会)
- ●山田委員(商工会)
- ●田中委員(シルバー人材セター)
- ●渋谷委員(協働のまちづいかり) ●池田課長(健康増進課)
- ●保坂委員(上富福祉協力員)
- ●小久保委員(北永井地区社協)

- ●柄澤委員・福島委員(藤久保1・4区地区社協) ●中澤委員(藤久保2⋅3区地区社協)
- ●岩沢委員(藤久保5·6区福祉協力員)
- ●神代委員(竹間沢・みよし台福祉委員)
- ●横山委員(健康増進課)
- ●中島委員(地域包括みずほ苑)
- ●鈴木委員(藤久保中央・)・) 商店会) ●西村委員(地域包括埼玉セントラル)
 - ●古賀委員(社協)
- ●古川委員(福祉施設連絡協議会) ●広沢副課長(健康増進課)
 - ●関口氏・細谷氏(社協・生活支援コーディネーター)
 - ●オブザーバー: 岡野氏(さわやか福祉財団)

[ささえあい●みよし通信] No.2 (冬号)

発行/ささえあい●みよし (三芳町生活支援体制整備推進協議体) 事務局:三芳町役場健康増進課/(社)三芳町社会福祉協議会 お問い合わせ: 049 (258) 0122 (三芳町社協)

※ 三芳町で支え合い活動が広がっています※ 「自分の住む地域の支え合い活動を 話し合う会」(住民 WS) 開催報告

三芳町も高齢化が進んでいます。高齢になって、自分で、家族だけで 出来ない事が増えても、安心して自宅で生活できる地域をつくる。 ひとりでは出来なくても、同じ思いを持つ地域の仲間と話し合い、

支え合い活動を生み出す取り組みが行政区で始まっています。

北永井第3区

地域がつながる居場所づくり

ユ」んなが気軽に集まれる場所が欲しい 北永井3区皆さんの想いが形に なった居場所が「北永井第3区集会所を 開放します」の取り組みです。

開放日はほぼ1日集会所が自由に使え るようになっています。昼間は趣味やお 話を楽しむ人達が集まり、夕方になると 子ども達も参加して、夕食を一緒に食べ る活動「北3食堂」が開催されます。

「北3食堂」は育成会の方と地域の年 配者がボランティアグループを立ち上 げ、昨年の11月から開始されました。



〇「北永井第3区集会所を開放します」 毎月第3金曜日 10:00~15:00参加費 無料

〇 おとな・こども食堂「北3食堂」

毎月第3金曜日 15:00 ~ 19:00 参加費 中学生以下無料・大人 300円 ※ 両方とも会場は北永井第3区集会所



おいしい季節のカレー、60人分が用 意され、子どもやお母さんたちに振舞 われています。



藤久保第1区

気軽に助け合える仕組みづくり





左三 軽にご近所で助け合える地域をつくりたい 藤久保1区では助け合いを広げる、地域 で顔見知りを増やす取り組み「支え合い活動 ができる居場所 "なかよし"」 が始まりました。

「なかよし」は月に1回開催される居場所で、 歩くことが不安な方の付添も行い、「参加した い」と思った方が誰でも参加できるよう工夫を 行っています。この他、ここに持ち込まれた困 り事をできる人がお手伝いする助け合い活動も 行われています。

今では、藤久保1・4区内で行われているサロ ンやいもっこ体操も困り事の受付場所として協 力をしています。

〇 支え合い活動ができる居場所「なかよし」

毎月第3火曜 13:00~15:00 参加費:無料 場所:藤久保第1区第2集会所

藤久保第2区

世代間交流が活発な地域づくり





七 っと子どもと高齢者が関わる機会をつくりたい 藤久保2区では、子どもと高齢者がもっと 交流し、世代を超えて顔が見える地域づくり、 支え合い活動の種まきを進めるため、「集まれ **集会所**」の取り組みを開始しました。

集会所には子どもと高齢者が一緒に遊べるお もちゃやスポーツが用意され、和気あいあいと 楽しんでいます。

子ども達はただ遊ぶだけではなく、ちょっと したお菓子づくりをして、高齢者に振舞ったり、 片付けを手伝ったりと役割を持ちながら参加し ています。

〇「 藤久保2区 集まれ集会所 」

毎月第3日曜 13:00~16:00 参加費:無料

場所:藤久保第2区集会所